

# 2024年夏渡航



# 2024年夏渡航



# 2024年夏渡航





いや、インド選ばないと勿体無いよ。

システム理工学部 機械制御システム学科3年

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・ 不可

派遣先:インド工科大学 マドラス校 2週間

初めは、このプログラムのコスパが良く、将来ものづくりの仕事に就いた時にインドの方と関わる機会があるだろうから英語の勉強はもちろんアクセントにも慣れておこうと言う浅はかな理由で志望しました。現地に着くまでは治安など不安要素が勝手に自分の中でありましたが、そんな不安たちはどこかに飛んでいってしまったようで、現地の方々はとても親切で自分たちの拙い英語さえもしっかり聞いてくれて心がとても温かくなりました。英語の授業においては、今回から新任の先生で、イギリスでの勤務歴があると聞いていただけにあまり癖のない英語でとても聞き取りやすく分かりやすい授業をしてくださいました。最終日にはプレゼンもあり、準備の仕方なども授業を通して教えてくださり、また、的確なアドバイスもあつたりと、とても親身になってくださいました。そして、現地の学生や他国から研究等で来ていた学生たちとも仲良くなり、空いている時間にバレーコートやバスケットコートと一緒に試合をすることが出来て、タイミングさえ合えば国際的交流もできると思います。ただ、ゲストハウスの食事、水回りの環境などは日本とは異なるのである程度覚悟はしておいた方がいいかもしれません。自分はお腹は壊しませんが、人によっては格闘することになるかもしれません。これもいい経験になると思います。最悪食事が辛(つら・から)くても、大学構内にフードコートがあって、そこでピザやハンバーガーなどが注文でき、またコンビニもあり、カップヌードルを買うことができます。バターマサラヌードルおすすめですよ。

これら経験を通して、自分はまた必ずインドに行く！と心に決めました。とっても楽しい国です。



現地の方とたくさん交流することで英語力を向上させたいと思えるきっかけを作ることができました。

工学部 土木工学科 2年

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先： インド工科大学マドラス校 2週間

以前大学のプログラムに参加し、海外の方と実際に交流することで自分の英語力が伸び、また実際に現地に出向くことで日本と全く違う非日常的な体験をできました。今回、インドという日本とはかなり環境が異なる国に行くことで新しい価値観が得られるのではと思い、参加を決意しました。

滞在期間中は、英語のコミュニケーションを交えた授業、世界トップクラスのインド工科大学のラボ見学、ヨガレッスン、シティーツアー、世界遺産見学など、様々なアクティビティで溢れており、とても満足感がありました。英語のレッスンは先生がとても親切で気さくな方で、英語が流暢でない私でも毎日楽しく受けられました。アクティビティの後は大学内でスポーツをしたり、チェンナイ市内へ出向いたりしました。市内はインド特有の人口の多さや異文化に圧倒されました。交通システムも日本と全く異なり、一秒一秒が刺激的で本当に面白かったです。大学内はとても広く、自然が本当に豊かでシカや猿が常に身近にいました。キャンパス内の移動は無料バスで容易にできました。食事面では渡航前、下痢にならないか不安でしたが、2週間で1度も体調を崩すことはなく、まわりの参加者もみんな元気よく活動できていました。私は2週間毎日カレーを食べましたが飽きませんでした。

たった二週間でしたが毎日が刺激的であつという間に時が過ぎました。インドの文化と日本の文化は全く違う文化ばかりでした。このような学びは実際に現地に出向かないと分からないと思います。また、インドでは日本人が珍しく、たくさんの方が笑顔で話しかけてきてくれました。その際にもっと英語力があれば…。と何度も思いました。特にリスニングスキルが自分は本当に劣っていると痛感しました。そのため、これからの英語の勉強では特にリスニングに重きをおいて取り組んでいきたいです。インドはほかのどの国よりも異国感を味わうことのできる国だと思います。私はこのプログラムに参加して本当によかったです。いつかほかのインドの都市にも行ってみたいと感じるほどインドの魅力に気づきました。異文化を感じたい方はぜひ参加してください。



現地の学生と話す中で、もっとうまく伝えられれば！と、英語学習に対するモチベーションが高まりました。

建築学部 建築学科 1年

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：インド工科大学マドラス校 2週間

この語学研修を知る前から、夏休みは何らかのプログラムに参加して、海外経験を積みたいと考えていました。私の希望として、マレーシアやタイなどアジアの国に行きたいと考えていました。そんな中で本校の語学研修を目にし、インド語学研修への参加を決めました。私が参加したIITマドラス校はTOICEの最低ラインがないことから、他のコースと比べてそこまで英語力が必要ないと思っていましたが、現地に行くと学生たちや大学職員から、ユニークなアクセントの英語でたくさんの質問を頂いて、自身の英語力のなさや英語学習の必要性を再認識しました。

滞在期間は、キャンパス内のゲストハウスで生活しました。毎日10:00-13:00の英語の授業と、二日に一回7:00-8:00のヨガの時間がありました。朝起きるのはつらかったですが、時差が-3時間あるので以外に快適に生活することができました。英語の授業では、すべて英語で画像や文章の説明をしたり、画像をもとにストーリーを作り発表する、などを行いました。午後は、二日に一回企業見学・ラボ見学・市内見学があり、それ以外の日は近隣の市街地やモールに行きました。チェンナイは治安が良く、優しい人が多いため安全にキャンパス外にでることができました。異文化交流という、私の目的の一つをかなえるのに最適な環境だったと感じています。

今後は、この研修で出会った友人と英語でのコミュニケーションを円滑にできるように英語学習により一層力を入れたいと思います。



全く違う文化の世界に飛び込むことで視野を広げることが出来ました！

工学部 情報工学科 2年

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可 不可

派遣先：インド工科大学マドラス校 2週間

日常の中で英語の必要性を感じつつも、なかなかモチベーションが保てずにいました。そんな中、学内アナウンスで語学研修プログラムの紹介が流れたとき、長い夏休み何か新しいことに挑戦したいなとも考えていた自分はインドでの語学研修は英語能力の向上と新しいことへの挑戦をもってこいだと感じました。インドを選んだ理由は一番留学費が安かったのとカルチャーショックが大きそうでワクワクしたからです。

インドでは二日に一回、7時からのヨガがあり、毎日10時から1時まで英語の授業があります。日本の英語の授業とは違ってアウトプットが多い印象を受けました。個人的にとってもためになったなと思うところはインドでの授業はすべて英語のため、わからないことがあって質問してもより長い英語で返ってくるところです。これによりその分からないところを理解するためにさらに英語を使うため一気に英語を使う機会が増えました。このプログラムではこのような授業のほかこの大学と提携している企業や、大学内の研究室を見学させてもらったり、有名な博物館や観光地に連れて行ってもらったりしました。このようなプログラムのない日は、大学内のスポーツ施設で現地の学生とバレーボールやバスケットボール、パーティーをしました。また、ルームメイトとオートリキシャや電車を使ってプログラム外の観光地にも行きました。市街地を歩くとインドならではの独特な営みを肌で感じる事が出来、とても印象に残りました。このプログラムを通して、英語能力の上達だけでなく、文化的背景の違いについて考えさせられるきっかけになりました。とても良い経験になりました。

社会人になると、自由な時間がなくなり、大学時代のような長い休みを取ることができなくなるため、時間がある大学生のうちに留学することをおすすめします。特にインドは旅行などでは行きにくい国だと思うのでこのプログラムで行くことをおすすめします。

# 最高すぎます

デザイン工学部 デザイン工学科 2年

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可 不可

派遣先: インド工科大学マドラス校 2週間

私は元々海外の友達を作って遊んだりすることが好きで、色々な国に行ってみたくて思っていました。インドは元々気になっていたものの、環境面等で個人で行くには少し抵抗がありました。そんな時、インド工科大学語学研修の追加募集のメールが届きました。芝浦の学生と一緒に、インド工科大学内なら安全だろうと思い、行ってみよう！と決意しました。

日本とは環境が全く違うと聞いていたので、ワクワク感反面、少し不安な気持ちもありました。しかし実際の研修中は不安など忘れるほど、毎日充実した楽しい日々を過ごしました。

午前中は明るくてとても分かりやすい先生の英語の授業、午後は街に出てストリートショッピングやIITの学生とスポーツ、現地ですきた友達と学内のフードコートで夜までおしゃべりしたり。

IITのスタッフの方が1day offの日や午後offの日は、シティーツアーに何回も連れて行ってくれました。また、IITの脳科学研究所やスタートアップとコラボしてIITでの研究を生かした事業の立ち上げ等をする方達の所にも行かせてもらい、見学させて頂くことが出来ました。世界トップレベルの大学の研究所見学は、私にとってとても刺激的なものになりました。

特に私の思い出に残ったのは、沢山のIITの学生と友達になったことです。インドの語学研修はホストファミリーやペアなどの制度はありませんでした。なので基本は一緒に来た芝浦生と行動します。しかし私はその制度で良かったと思っています。なぜなら、現地の人と話したり友達になりたい、と思ったら、自分から現地の人に話しかけたりしないといけない状況だからです。私はこの語学研修での目標として、英語力を高めるとは別に、現地の友達を沢山つくるということを掲げていました。そんな私にとってはとても良い環境だったなと思います。大学内の道を聞く度に自ら話しかけは友達になり、食堂やフードコートでも、バレーボールやバスケットをした時も沢山の友達を作って、一緒にスポーツをしたりしました。沢山の友達と連絡先を交換して、今でも連絡を取り続けています。最終日前日には、現地ですきた友達みんなをフードコートに誘い、みんなで沢山の喋りをし、素敵な時間を過ごしました。私が誘った友達同士が初対面だったのに帰る頃にはいつのまにか親友になっていた。とても面白い経験をする事が出来ました。元々海外の人とコミュニケーションすることがとても好きだったので、それを最高級に楽しむことができた気がします。

インド語学研修では沢山の良い経験をする事が出来ました。インドに行くのには環境や文化の違い等で様々な不安を抱える人が多いと思います。しかし、一緒に行く芝浦生ともとても仲良くなり、大学内の施設も綺麗で、生活環境的にはとても良かったと思います。普段とは少し異なる環境で、異文化と触れ合いたい、海外の友達を作りたい人にはもってこいだと思います。少しでも興味がある人は是非チャレンジしてみたいと思います。今回はこのような素敵な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。



英語力もコミュニケーション能力も向上しました！  
**最高の二週間でした**

建築学部 建築学科 1年

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・ 不可

派遣先： インド工科大学 2週間

インドと聞くと危ないイメージがある人が多いと思います。私も行くまではそう思っていました。しかし、実際に行ってみると全然危険ではありませんでした。新しいことがたくさん体験でき、毎日が刺激的で楽しかったです。英語の授業も楽しいですし、午後にあるツアーやスポーツも楽しくて充実していました。私はこの体験談に日常生活について詳しく書きました。この体験談を読んでもらい、インドは危なくないということを知ってもらいたいです。そして多くの人にこの最高の二週間を体験してほしいです。

今回私たちが過ごしたタラマニゲストハウスはとても良いところでした。丈夫なベッドがあるし、1人ひとりのクローゼットもあります。エアコンもファンもそれぞれの部屋にあって過ごしやすかったです。私の部屋のコンセントはユニバーサルデザインのタイプでしたので変換器を使わずに使用することができました。私は変換器をひとつしか持っていかなかったのもとても助かりました。ポットも用意されているのでカップラーメンなども食べることができます。トイレやシャワーは思っていたより綺麗でよかったのですが、日本のようにリラックスできる環境ではありませんでした。話に聞いていたトイレトペーパーを流せないトイレでなく、流せるトイレだったので良かったです。

また、受付カウンターに声をかければ、無料でペットボトルや、トイレトペーパー、ブランケットをもらうことができます。部屋の掃除もそこで頼むことができます。洗濯を頼むことができる場所もあるのですが、有料ですし、いつ帰ってくるかわからないので手洗いすることを勧めます。洗濯紐がとても役立ちました。

ごはんは全体的にスパイスが効いてます。日本にもあるファーストフード店の商品にもスパイスが効いてました。タラマニゲストハウスでは無料でごはんを食べることができます。見た目も美味しそうだからと言ってたくさん食べることは控えましょう。痛い目にあいます。辛いものは相当辛いです。私はチャパティが一番美味しかったです。タラマニゲストハウスから徒歩5分のところにあるヒマラヤという場所でごはんを食べることもおすすめです。現地の学生や他の留学生と一緒に英語でしゃべりながらごはんを食べることができます。英語力もコミュニケーション能力も向上させることができます。なによりパーティーのようで楽しく、時間があっという間に過ぎてしまいました。

**迷ってるならインド あなたも最高の二週間を！**